

# しあさい



昔ながらの田植え風景

## CONTENTS

- 特集記事 シリーズ⑨ ふるさと見聞録：岩屋を訪ねて……………2
- 明日へのかけはし：東通村生産物等直売所組合……………4
- ファイト!わんぱく：東通小学校ソフトテニス部……………4
- クローズアップ こんにちは元気さん：竹林和子さん……………5
- 地元の特派員レポート：川村理孔くん／向井美貴さん／青木りせさん……………6
- 達人がつくる簡単料理!：ホタテとそら豆の冷製パスタ……………7
- ブルーベリー香る豆腐のスフレチーズケーキ……………7
- クイズなるほど「ザ・方言」……………7
- エネルギー 一口メモ……………8
- 読者からの声……………8

vol.9

平成22年6月発行

若手が原動力となる頼もしい集落!

# いわや 岩屋を訪ねて

江戸時代「長崎俵物」の産地として干しあわびなどを輸出

津軽海峡に面した県道尻屋線の海岸段丘崖下に、長く延びた集落が岩屋です。当初は、谷水をくみ上げるのに便利で、防御警備に適していることから段丘上の旧岩屋神社周辺に集落を形成。屋敷跡も残されています。江戸時代に3度の大火があり、現在の若宮八幡宮は「大火の際、権現様が旧神社から飛んで来て今の神社の木にとまり、現在の場所に移動した」という伝説が残されています。

江戸から明治にかけては漁業が盛んで、岩屋集落は「長崎俵物※」の干しあわび、干しなまこの産地として文献

資料にも登場します。田名部の大商人を通して、岩屋の良質な干しあわびや干しなまこは長崎から中国へ輸出されていたそうです。また集落上部の平地を利用し、畑作も行われていました。

現在はタコ、マス、イカ、アワビ、ウニ漁が盛んで、昭和30年代より砂鉄を採取する会社などが操業してからは勤め人も多くなり、出稼ぎは減少しました。

岩屋には、おばあちゃんたちが集まる「てらこや」と呼ばれる場所があり、お地蔵様の着物を縫ったり、おしゃべりをしたりする憩いの場になっています。

集落最大の特徴は、30代から40代が、青年会、子ども会育成会、消防団と3つの組織に入り、祭りなど地域活動を積極的に展開していること。若手が原動力となっている頼もしい集落です。

※長崎俵物

17世紀末、元禄時代頃の長崎港は国内外の物流の拠点として栄え、「俵」に詰めて出荷された海産物は、「長崎俵物」と称され諸国の好評を博しました。とくに干したアワビやナマコ、フカヒレは、「俵物三品」として珍重されました。



岩屋の権現様



旧神社跡地



旧神社跡地での修祓式



若宮八幡宮山門



若宮八幡宮境内



鐘巻



## アイヌの人骨が発見された「岩屋洞窟」

岩屋の中心地から尻屋寄り、ガソリンスタンド付近に「岩屋洞窟」がありました。戦後間もないころは大波が来ると、洞窟から向こうへは渡れないこともあったといいます。

昭和26年、東京大学の教授たちにより岩屋洞窟が調査された際、ここから近世のアイヌ人骨7体が発見されました。



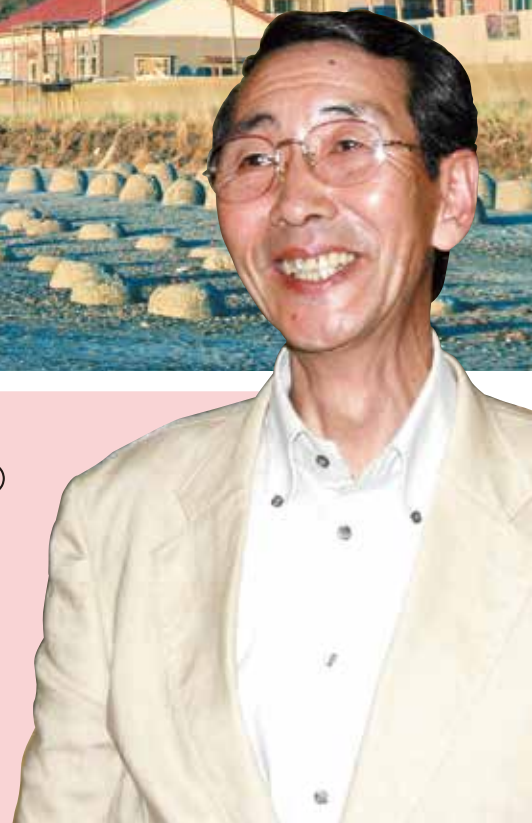
アイヌ人骨が発見された岩屋洞窟（東通村史より）

### 岩屋部落会 会長

かくもとのふゆき

角本信之さん(62歳)

江戸時代末期、現在地へ集落が移った岩屋集落は、79世帯250人が協力し合いながら暮らしています。漁業、農業やサラリーマン世帯と、それぞれ職種が異なるため、集落の行事などの日程を決めるのは大変です。それでも集会がある時は、時間に合わせて漁から戻るなど、積極的に参加します。若い人を中心に、4月17・18日の春祭り、9月17、18日の秋祭り、清掃奉仕など、先輩から受け継がれた伝統を大切に守っています。人口は減少していますが、互いに協力し合い、住み良いふるさとづくりに励みたいと思います。



子どもたちに、能舞、手踊りと、郷土芸能の伝承を主として活動を行っています。子ども会は会員が14人、育成会は27人。打ち習いは2月の1ヶ月間、毎日みっちり行ないます。村の発表会のほか、部落単独の発表会も行っており、毎年約13演目を熱演。親子競演もあります。発表のあとの会食も、楽しみのひとつ。ほかに、ねぶた運行、クリスマス会などで交流を深めています。



岩屋子ども会育成会 会長  
角本 栄さん(42歳)  
(かくもと さかえ)

20代から40代までの15人で能舞を伝承しています。最も多く演じているのは「鐘巻」で、ほかの集落よりも激しい動きが特徴です。子ども会での経験者が多く、メンバーは自然に打ち解けます。かつては作法が厳しかったこともありましたが、上下関係がはっきりした中にもものびのびと能舞を楽しみ、後継者もしっかりと育っています。



岩屋青年会 会長  
相馬 忍さん(36歳)  
(そうま しのぶ)

東通村の頑張るグループを紹介

# 明日への かけはし

東通村生産物等直売所組合

新鮮で美味しい  
魚介や野菜を安く提供!

東通村にある漁協や、畑作生産振興会を合わせて10団体で組織されている東通村生産物等直売所組合。より新鮮で安全・安心な東通産の魚介類や野菜を手頃な値段で食べて欲しいと、毎月9のつく日(9日、19日、29日)に野牛川レストハウスの隣で東通村生産物等直売所を開き、村内外から訪れる人たちに好評を得ています。

直売所組合は、平成15年8月、東



オープンと同時に賑わう直売所



東通村生産物等直売所組合の皆さん

通で採れた魚介類や野菜、加工品を販売し、一次産業の活性化と地産地消をはかろうと結成されました。

9日のつく日は、地元の人たちはもちろん、むつ市からも大勢の人たちがつめかけ、鮮度の良さと安さから、あっという間に売り切れてしまうほど人気を集めています。

シケの日に魚を集めるのは大変ですが、直売所ができる前は、漁協にいても一般の人は魚を買

うことができなかったため、開設当初から直売所は大賑わい。市販のものよりも安く新鮮だと口コミで広がっています。

東通村生産物等直売所組合の吉田武美組合長は「どこよりも新鮮な魚介類と野菜。これが東通で採れたもの。東通産のものはやっぱり違う」と地域の人たちに自覚してもらえよう、これからも頑張りたいと思います」と話していました。



殺付ウニ販売に行列!



鮮魚の価格を確認する吉田組合長



## 東通小学校 ソフトテニス部

小中一貫教育を実践している東通村。部活動として中学校で行なわれているソフトテニスを小学生の頃から体験しようと、昨年4月に結成されたのが東通小学校ソフトテニス部です。

小学校でテニス部があるのはとても珍しいそうで、部員は4年生8人、5年生7人、6年生11人の合わせて26人。松橋加奈恵先生をメインに5人の先生が指導にあたっています。

練習は、月、火、木、金曜日の放課後約2時間。体力作りを

はじめ、ボールの感覚になれるため素手で行なうキャッチボール、ペアでの打ち合い、そしてゲームの練習を繰り返しています。

県内では小学校にテニス部のある学校がないためこれまで対外試合はできませんでしたが、今年11月には、むつ市内で行なわれるスポーツクラブの試合に初めて参加することが決定。それに向けて意欲的な練習が行なわれています。

キャプテンの伊勢田桜さんは「テニスはカッコイイスポーツだし、ダブルスは2人で力を合わせるところが気持ちいいです。初めての試合に向けて悔いが残らないよう、みんなで頑張りたいと思います」とキツパリ。



村内で元気に活動する人を紹介!

# こんにちは 元気さん



東通村保健福祉センター  
「野花菖蒲の里」

たけ ばやし かず こ

手打ちそば 長寿庵 竹林和子さん(57歳)

野花菖蒲の里で手打ちそば長寿庵を開き、地域の人が作った新鮮な野菜などを販売しながら地産地消はもちろん、地元の人々に和やかな憩いの場を提供しています!

東通村保健福祉センター「野花菖蒲の里」にある手打ちそば長寿庵。ここでは石臼挽きした東通産のそば粉を100%使い美味しい手打ちそばを提供しているほか、地元農家の人々が作った野菜や山菜などを販売。温泉や診療に訪れた人が、ほっとできるやすらぎの場となっています。

竹林さんがそばと出会ったのは平成11年。そばを勉強する会に参加して全国のそばの産地をめぐるのがきっかけです。

長寿庵を開いたのは平成15年。今は娘さんと共に店を切り盛りしています。

そば粉は、東通村そば大豆組合から

仕入れ、勉強会で学んだ技を生かし、自ら工夫しながらコシのある美味しいそばを提供しています。

地元で採れた野菜を置くようになったのは、オープンして1ヶ月後のことでした。「農家の人に置かせて欲しいと言われたのが最初です。早朝からそばを仕込みますが、店がオープンするまでの時間が空くためちょうど良かったんです」と竹林さんは話します。

今の時期、長寿庵のカウンターには、ヤマウド、シドケ、アスパラ菜、ミズナのほか、珍しい品種の長いほうれん草などが、すべて一束100円で売られているほか、椎茸も大きな袋入りが200円と格安。ほかにも米、小豆、粟、南蛮みそなどいろいろあります。

温泉や病院帰りに訪れた人々は「わざわざ街に行かなくても、彼岸にはだんごの粉、お盆には餅米とか、いろんなものが置いてあるので助かります」とにっこり。農家で野菜を作る人か



新鮮な野菜がずらり

らも、数量が揃わず市場に出荷できない野菜を販売してもらうことで、おこずかいになると喜ばれています。

そして何より微笑ましいのが竹林さんの声かけです。「最近顔見なかったけど、元気だった?大丈夫?」という竹林さんにおばあちゃんたちは笑顔で応え、コミュニケーションの場にもなっているのです。

「ここに来てそばを食べて美味しいと言ってくれ、野菜も新鮮で安いなあって喜んでくれる。それが何よりです。これからもここでみんなといろんな話をして、笑って過ごせる、誰でも気軽に來れる場を提供し続けたいと思います」と話していました。



ゆったりとした店内

松橋先生は「テニスは一生できるスポーツです。楽しみながらずっと続けていける子が出てくれれば嬉しいですね。テニスは野球などと比べテレビなどでも普段目にする機会が少ないのでルールを覚えるのは大変ですが、11月の



元気で明るいソフトテニス部員たち

初試合に向け、今の元気の良さを大会でも発揮できるよう技術も礼儀も身につけ頑張ってもらいたいと思います」とエールを送っていました。



ラケットでボールを打つためには...



まずは、ボールになれることが大切ね

キャプテンの  
いせださくら  
伊勢田 桜さん  
(6年)





東通村各地区の皆さまから心温まる情報をお届けします。

## 地元の特派員レポート

●写真は特派員が自ら撮影したものです。



### 野球の強い 小田野沢

東通村小田野沢在住  
東通小学校(6年)  
かわむら りく  
川村 理孔くん  
(12歳)

ぼくは、野球が好きなので小田野沢の野球について調べることにしました。協力して下さったのは川口義男さんと竹山冬馬さんです。

小田野沢では昔から野球が盛んに行われていました。特に今60～65才位の方が中学校時代盛んに行い、東通村の大会で初優勝。その後2連覇したそうです。

さらに、昔からある社会人野球チームの大太平洋ファイターズは県大会におつ代表として何度も出場しているそうなので少し調べてみました。大太平洋ファイターズは昔あった6チームのうち今も残ってい

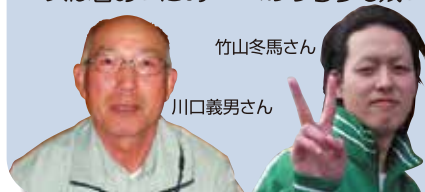


太平洋ファイターズ栄冠のカップと優勝旗  
るチームです。このチームに入っている竹山冬馬さんは、「友達にさそわれて入って野球を続けています。好きでやっているので辛いことはないです」といっていました。

ぼくは、小田野沢の野球のことで昔から盛んに行われていて、今も野球が好きな人たちが1チームだけ続けていることを知りました。ぼくは、小田野沢でももっとも盛んなスポーツとして野球が行われるように、この野球を好きな人が続けているチームをずっと続けてほしいと思いました。



小田野沢中学校2連覇時代の写真



竹山冬馬さん

川口義男さん



### 豊栄誕生!!

東通村豊栄在住  
むかい みき  
向井 美貴さん  
(28歳)

私は豊栄がどのようにしてできたのか、祖父(向井金作さん)に聞くことにしました。

昭和23年に上田屋からこの土地に移り住む為に、仲間同士で杉や松が生えていた山を開拓しはじめたそうです。機械などはない時代で、木を切るのも手作業で、ある程度ならさないと馬も使えなく、井戸を掘る時は、仲間の中でも若かった祖父が、穴の中に入りスコップで掘っていたそうです。昭和30年にこの地に住み始め、当時12戸の家屋があり、ほとんどが乳牛を育て、芋や豆など畑を作り暮らしていたそうです。



開拓された牧草地

## 達人がつくる簡単料理!

### ホタテとそら豆の冷製パスタ(4人分)

〈材料〉(4人分)

東通村産ホタテ(貝柱)/8個、そら豆/8サヤ分、トマト/1個(湯むき)、アボガド/1個、三つ葉/1/2束、セディリーニ(1.4mmのパスタ)/200g

※セディリーニの代わりにそうめんを使用してもOKです。

〈ドレッシング材料〉バリエサミ酢/大さじ2、バリエサミオイル/大さじ3、しょう油/大さじ2、砂糖/小さじ1、わさび/少量(好みで調整)

〈作り方〉

- ①ホタテをさっとボイルし、そら豆もゆでておきます。
- ②ボイルしたホタテ、アボガド、トマトを一口大にカットし、そら豆は皮をむきます。
- ③ドレッシングを全て一緒に混ぜておきます。
- ④セディリーニをゆでた後、氷水に入れ良く冷やします。
- ⑤②③④を全てボールで和え、最後に三つ葉を飾り付けて完成です。

#### 達人のワザ

- ホタテ、そら豆、トマト、アボガドのそれぞれに下味をつけておくと、素材の味がいっそう引き立ちます。
- 冷製パスタは水で洗い流して作るの、ゆでる時は塩を多めにするのがコツです。



### ブルーベリー香る豆腐のスフレチーズケーキ(4人分)

〈材料〉(4人分)

クリームチーズ/200g、もめん豆腐/150g、練乳/大さじ1、卵黄/4個、卵白/4個、グラニュー糖/70g(35gずつに分けておく)、薄力粉/50g無塩バター/40g、東通村産ブルーベリー/80g

〈作り方〉

- ①室温にしたクリームチーズと無塩バターと豆腐を泡立て器でなめらかになるように混ぜます。
- ②卵黄に半分グラニュー糖と練乳を加え、グラニュー糖が溶けるまで泡立て器で白っぽくなるよう混ぜます。
- ③②に振った薄力粉を3～4回に分けてゴムベラを使い、さっくりと混ぜます。
- ④卵白と半分グラニュー糖を使い、③で作ったメレンゲに混ぜます。同様に3～4回に分け、さっくりと混ぜます。
- ⑤型に④の生地とブルーベリーを流し入れ、190度のオーブンで湯せんをし15～17分色がつくまで焼きます。
- ⑥焼き色がついたら150度まで温度を下げ、30分焼くと完成です。

#### 達人のワザ

- クリームチーズや卵黄は、冷蔵庫から出してすぐに使わず、室温に戻してから使うと、生地が混ざりやすくなります。
- ケーキのしっとり感を出すために、湯せんは必ずしてください。





豊栄風景

そして電気が通るまでの数年間は、ランプで生活していたそうです。

豊栄という地名ですが、開拓した仲間「豊かに栄える地」であるようにとつけたそうです。今、豊栄には森林組合の製材所があり、道路工事が進んでいます。移住して60年と、まだ短い歴史がこれからどのように変化し、



乳牛農家の風景



進行する道路工事現場

年月を重ねていくのか、そしてその中で暮らしながら自分の目で見ていけることが楽しみです。

開墾当時の苦労話を笑顔で語る向井金作さん



！♡稲崎！

東通村稲崎在住  
あおき  
青木 りせ さん  
(62歳)

稲崎地区はわずか十数戸ですが、後継者の若い漁師さん達で活気づき意気盛んです。四季を問わず豊漁！頼もしい限りです。浜には小さな磯もあり、汐風が春の海草の香りを運んできます。その昔は、引き潮の時その磯で遊んだりしたのですが、今は密漁防止のため立入ることができません。残念です。いずれ誰もが楽しめる磯となればいいのですが・・・。

この稲崎には旅館を営むご夫婦があり、イタリアを懐古しつつ焼くピザやアップルパイはGood!!ブコの業です。

道路端には、四季折々の花々が今が旬！と鮮やかさを誇示し真っ盛りで、癒しの散



稲崎から見える夕焼け



花の咲く稲崎の散歩道

歩コースです。

住めば都とは言ったもので、嫁いで40年余、私には稲崎が大好きな安住



稲崎の散歩道

の地となりました。人々も情に厚く、大所帯の家族同様と私は思っています。

次世代までもの繁栄を、願わずにはいられません。とりわけ女性軍は老も若きも素敵に個性的！ピッカ★ピッカです。

一度、稲崎の道端の草花を見に来てけさまいな。



稲崎のピッカ★ピッカの女性軍

## 今回の達人



ホテルユニサイトむつ

たなかのぶひろ

調理長 田中 庸寛さん (28歳)

### ●プロフィール

むつ市出身。仙台のホテルで5年間修行後、ホテルユニサイトむつへ。得意料理はパスタ。「むつ市で洋食文化を広めたい」と意欲を見せる。

地元の皆さんは  
すぐわかるよね

## クイズ！なるほど 「ザ・方言」



東通村(下北地方)には、いろいろな方言が残っているよ。下記の番号を方言で考えて、○に入る言葉を並べかえると、東通村のある集落名になるよ。さて、どこでしょう？

### 問題

- |         |           |
|---------|-----------|
| ① かわいい  | ○ ん ○ ○   |
| ② 乱暴な   | ○ ん ち ○   |
| ③ 行く途中  | ○ ぎ ○ ま   |
| ④ 丸ごと全部 | も ○ ○ ○   |
| ⑤ 心地よい  | あ ○ ○ ○ い |
| ⑥ カエル   | ○ つ ○     |
| ⑦ 体裁が悪い | ○ う ○ ○ い |
| ⑧ 片方    | か ○ ○ だ   |

### 応募方法

折り込みの応募ハガキにクイズの答え、氏名、年齢、住所、電話番号そして当広報誌「しおさい」についてのご意見、ご感想をお書きの上、ご応募ください。正解者の中から抽選で10名様へ素敵な景品をプレゼントいたします。なお、当選者の発表は景品の発送をもってかえさせていただきます。

応募締切／平成22年8月31日(火) 消印有効

前回 (vol.8H21年12月発行) の答え

お だ の さ わ でした。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ① 一昨夜     | さ ぎ の ば げ |
| ② 結ぶ      | ゆ わ ぐ     |
| ③ もっとない   | い だ わ し   |
| ④ 窓       | さ ま       |
| ⑤ その通りなのよ | お う で ば よ |

多数のご応募ありがとうございました。



## 電気製品を上手に使い、地球にもお財布にもやさしい暮らし

エアコン、冷蔵庫、照明器具、テレビは、私たちの家庭で使っている電力の約7割に相当します。電気製品を上手に使い、省エネ実践で温暖化防止を心がけてみませんか。電気代もお得になりますよ!

### エアコンの設定 夏は28℃を目安に



年間で電気30.24kWhの省エネ **約670円の節約**  
原油換算**7.62L** CO<sub>2</sub>削減量**11.3kg**

外気温度31℃の時、エアコン(2.2kW)の冷房設定温度を27℃から28℃にした場合(使用時間:9時間/日)

#### ワンポイント

室外機は風通しの良い場所に設置しましょう。周囲はきちんと整理整頓を。

### 冷蔵庫はものを詰め込みすぎない



年間で電気43.84kWhの省エネ **約960円の節約**  
原油換算**11.05L** CO<sub>2</sub>削減量**16.4kg**

詰め込んだ場合と、半分にした場合との比較

#### ワンポイント

温かいものをそのまま冷蔵庫に入れると余分なエネルギーが消費されます。さましてから保存しましょう。

### 照明は点灯時間を短く



年間で電気4.38kWhの省エネ **約100円の節約**  
原油換算**1.10L** CO<sub>2</sub>削減量**1.6kg**

12Wの蛍光灯1灯の点灯時間を1日1時間短縮した場合

#### ワンポイント

照明のかさやカバーはこまめに掃除しましょう。

### テレビを見ないときは消す



年間で電気15.00kWhの省エネ **約330円の節約**  
原油換算**3.78L** CO<sub>2</sub>削減量**5.6kg**

1日1時間テレビ(液晶20インチ)を見る時間を減らした場合

#### ワンポイント

リモコン待ち状態でもエネルギーは消費されます。できるだけ主電源で消しましょう。

出典:(財)省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典」

## 読者からの声

vol.8に皆さまからたくさんのご意見、ご感想をお寄せいただきました。大変ありがとうございました。

#### ●大川在住 Sさん

東通村に住んでいながら知らないことが多くあります。特派員レポートは大変参考になり、ますます東通村は歴史のある村だと感じました。これからは沢山の歴史を知らせてください。

#### ●小田野沢在住 Sさん

今回も充実した内容で東通村を見ることができました。ありがとうございました。とても満足しました。特に今回の方言は難しかったです。

#### ●蒲野沢在住 Sさん

東通村に住んで30年近くなりますが、知らないことばかりで、「しおさい」を読んで勉強になります。これから色々と教えてください。

#### ●下田屋在住 Iさん

東通村の歴史や文化が色々載っているのが楽しいです。クイズ「なるほどザ・方言」はとても難しいです!!南部弁なら少しわかるのですが……!

#### ●白糠在住 Aさん

べこもちのコーナーを楽しく拝見しました。同じ東通村でも私はべこもちを作ったことがなく、食べたことはあるものの、いつもきれいに上手に作ってあるので感心していました。

#### ●砂子又在住 Mさん

同じ方言でも地域によって語尾や濁点の言い回しの違いが微妙にあることにクイズの解答を見て気づきました。見やすい誌面で村内の知らない情報もわかるので楽しいです。年に2回の発行をこれからはもっと増やして発行してくれたら良いなあと思ってます。

#### ●野牛在住 Kさん

「しおさい」楽しく拝見しています。時々友達が来たり、べこもちの作り方、野菜づくりの牛床にEM菌の堆肥作りと、私にはよい勉強になります。達人が作るレシピを手に入れた今回の「秋鮭のがんもどきキノコあん」は、我が家の定番メニューになりました。

広報誌「しおさい」についてのご意見・ご感想をお待ちしております。

発行

## 東北電力(株)東通原子力発電所広報課

〒039-4293 青森県下北郡東通村大字白糠字前坂下34番4  
TEL0175-46-2225・FAX0175-46-2227

誌名「しおさい」について

★東通村で絶えることなく聞こえる心地よい波の音(しおさい)のように、皆さまの心に長く心地よく響き続ける広報誌でありたいという思いを込めています。



この冊子は、環境にやさしい「植物性大豆油インキ」「植林木」を使用しています。

### 編集後記

日増しに温かくなり心地よい季節となりました。広報誌「しおさい」も今回より衣替えということで、デザインを変更しましたが、皆さんいかがでしたか?

さて、次号でいよいよ節目となる第10号を迎えます。これもひとえに皆さまからの温かい励ましと、貴重なご意見の賜物と深く感謝しているところです。そこで、今回は特別号として、従来にも増して内容を盛りだくさんでお伝えしたいと考えています。「こんなテーマを取り上げてみたら?」など感じていることはありませんか?お気軽に折り込みのハガキにご記入いただきお送りいただければと思います。

これからも皆さまに親しまれる広報誌を目指して頑張ります。お便りお待ちしております。